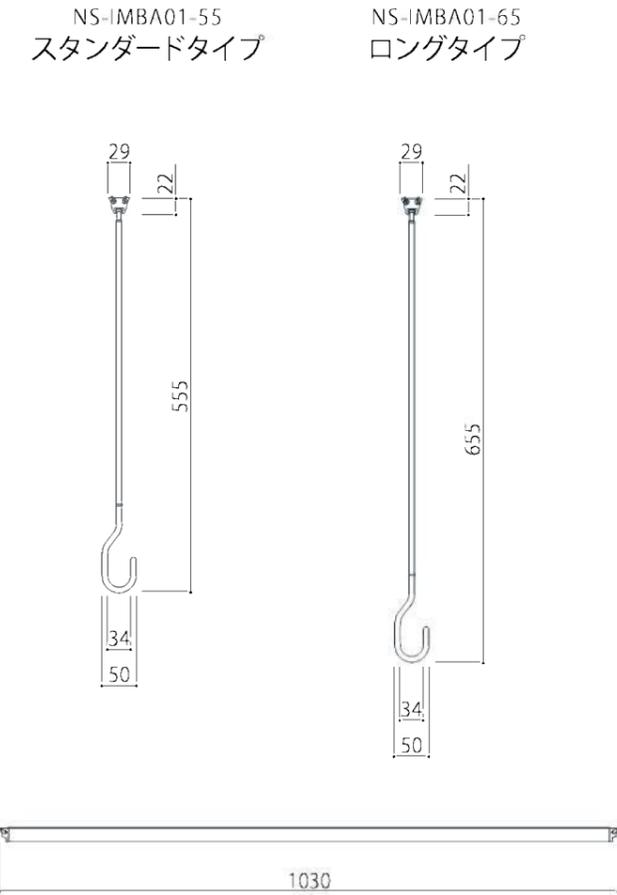


## 取付説明書 (工事店様用)

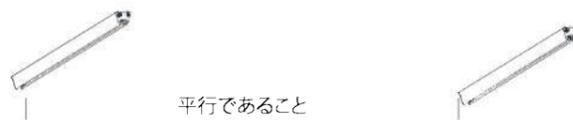
この度は本品をお買い上げいただきありがとうございます。  
施工前によく読みいただき、正しく安全にお取付けください。

### 寸法図 単位：mm

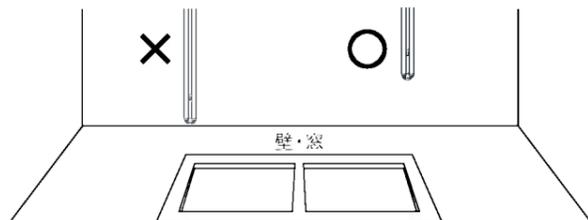


### ベース取付け時の注意

本品のベースは、二本の向きが平行になるように取付けてください。  
ベースの向きが傾くと物干し竿が落下、破損する原因となります。



取付位置は、窓、または壁際に近づけ過ぎないでください。  
ベースの差込口が塞がり、ポールを取り外せなくなります。



### 安全上の注意

**警告** この表示は誤ると死亡または重傷を負う可能性のある内容です。

- 強度が不十分な天井には取付けしないでください。脱落の危険があります。
- ストーブやベビーベッドの近くには取付けしないでください。落下すると火災やケガのおそれがあります。
- 湯沸かし器の近くには取付けしないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 屋外や浴室には取付けしないでください。雨や湿気により腐食するおそれがあります。

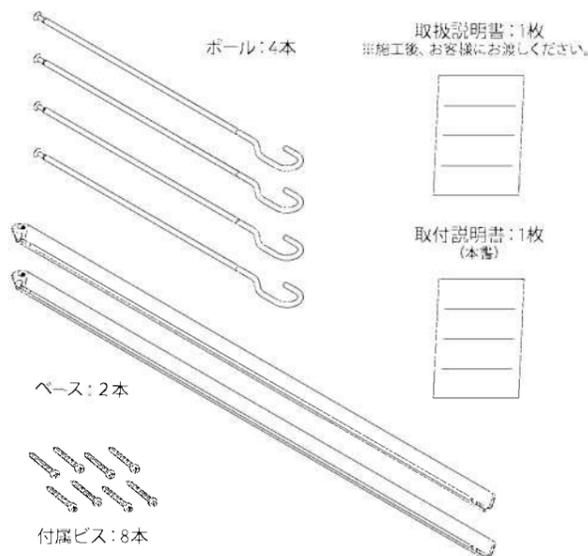
- 本品は水平な天井面のみ取付けが可能です。
- 製品の落下によるケガや物的破損を防ぐため、施工に際しては建築構造や取付けビスの有効性等を理解されている方が行ってください。

**注意** この表示は誤るとケガや物的損傷をとまう可能性のある内容です。

- 本品を分解しないでください。故障の原因となります。
- 本品を落とさないでください。故障の原因となります。

- 取付け完了後、本品のガタツキやビスのゆるみがないか必ずご確認ください。

### 梱包内容

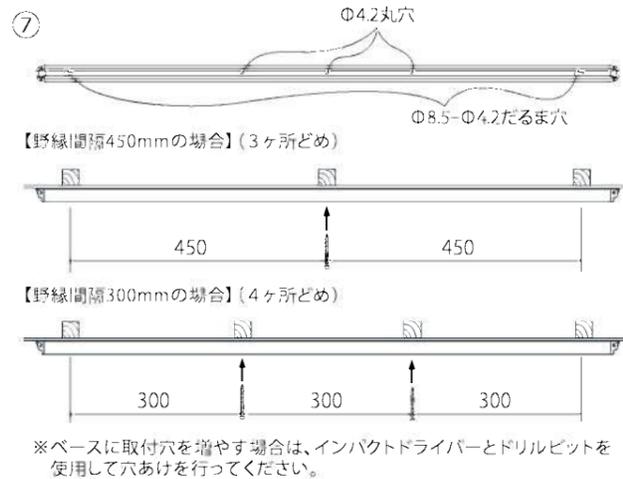
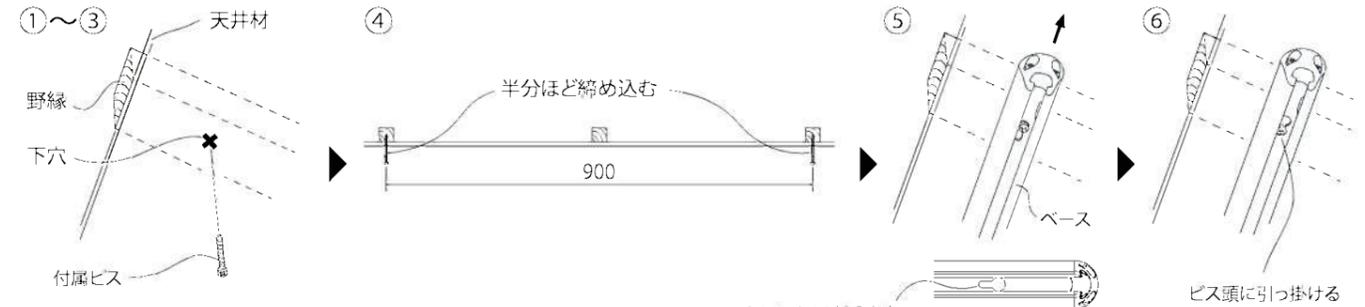
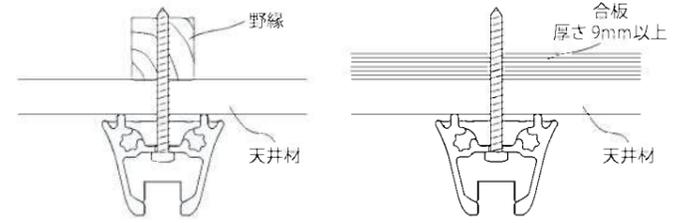


### ベースの取付方法

- 本品は一般室内またはサンルームに取付けてください。
- 天井の下地などにより取付方法が異なりますので、説明をよくお読みになって取付けてください。

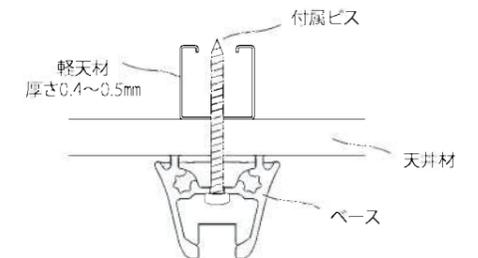
#### 木下地への固定 ※野縁 または 合板 (9mm以上)

- ①下地の位置や方向を確認します。
  - ②900mmの間隔を空けて、下地の裏下にペンなどで穴位置の印を付けます。
  - ③Φ2mmのドリルで下穴を開けます。
  - ④下穴へ付属ビスを全体の半分ほど締め込みます。
  - ⑤ビス頭をベースの穴に通します。
  - ⑥ベースを図のようにスライドさせてから、ビスを押し締めして固定します。
  - ⑦残りの取付穴を付属ビスで固定します。
- ※取付けに使用する付属ビス数量は、施工先の野縁の間隔によって異なります。  
※ゆるみがないようにしっかり取付けてください。  
※付属ビスは取付面に対して直角になるよう注意して締め込んでください。  
傾いた状態で締め込むとビス頭がベースに接触するおそれがあります。



#### 軽天下地への固定

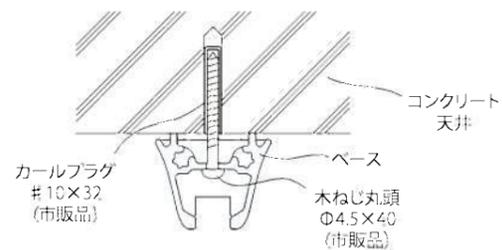
木下地と同様に付属ビスを使用して取付けてください。



#### コンクリート天井への固定

※コンクリート天井に付属ビスは使用できません。

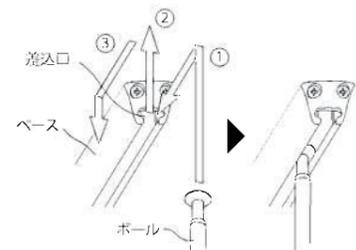
下穴にカールプラグ#10×32(市販品)を打ち込み、木ねじ丸頭Φ4.5×40(市販品)を使用して固定してください。  
※ベースは3箇所以上固定してください。



#### ポールの着脱方法

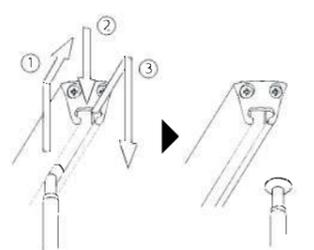
[ポールの取付け方法]

- ①ポールをベースの差込口に差込みます。
- ②ベース内部でポールを一旦上に持ち上げます。
- ③ポールを奥に移動させて離します。



[ポールの取外し方法]

- ①ポールを持ち上げ、ベースの端まで移動させます。
- ②ポールを下に落とし込みます。
- ③ポールをスライドさせて差込口から取り出します。

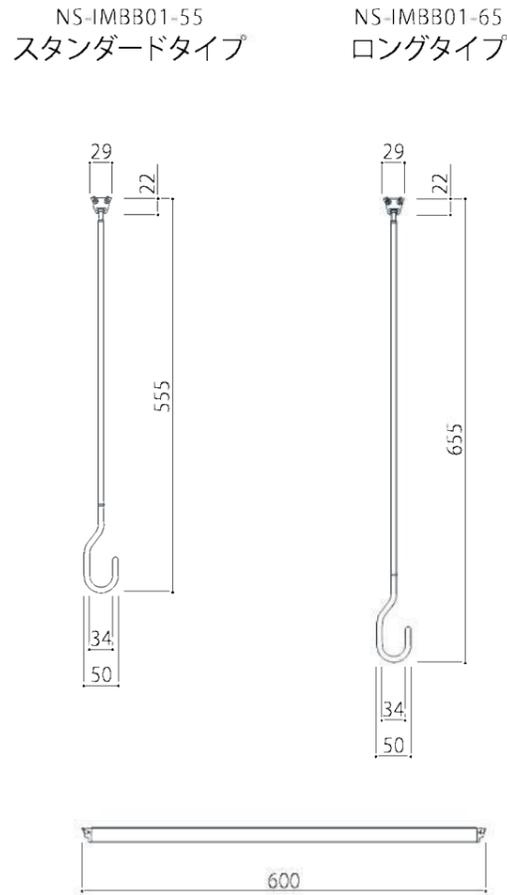


※着脱の際は天井面を傷つけないよう注意して操作してください。

## 取付説明書 (工事店様用)

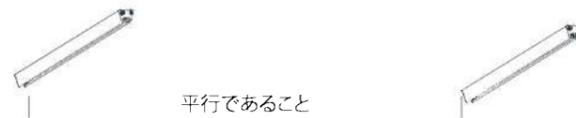
この度は本品をお買い上げいただきありがとうございます。  
施工前によく読みいただき、正しく安全にお取付けください。

### 寸法図 単位：mm

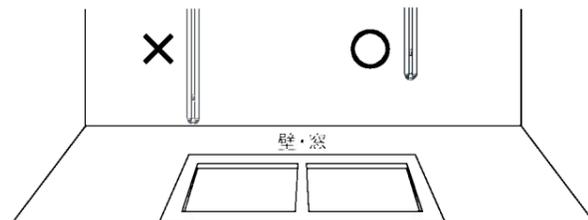


### ベース取付け時の注意

本品のベースは、二本の向きが平行になるように取付けてください。  
ベースの向きが傾くと物干し竿が落下、破損する原因となります。



取付位置は、窓、または壁際に近づけ過ぎないでください。  
ベースの差込口が塞がり、ポールを取り外せなくなります。



### 安全上の注意

**警告** この表示は誤ると死亡または重傷を負う可能性のある内容です。

- 強度が不十分な天井には取付けしないでください。脱落の危険があります。
- ストーブやベビーベッドの近くには取付けしないでください。落下すると火災やケガのおそれがあります。
- 湯沸かし器の近くには取付けしないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 屋外や浴室内には取付けしないでください。雨や湿気により腐食するおそれがあります。

**強制**

- 本品は水平な天井面のみ取付けが可能です。
- 製品の落下によるケガや物的破損を防ぐため、施工に際しては建築構造や取付けビスの有効性等を理解されている方が行ってください。

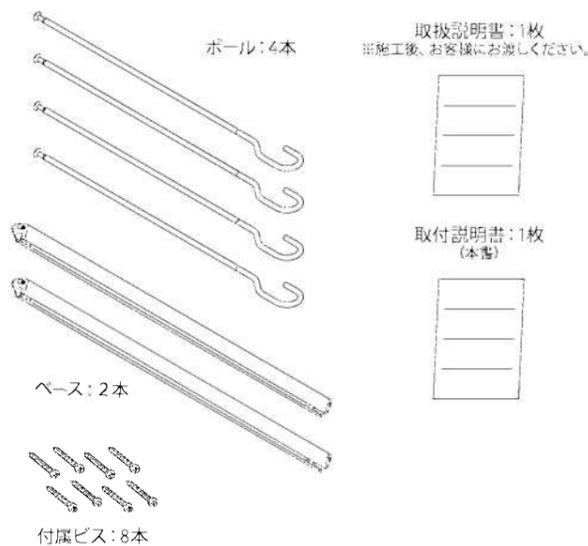
**注意** この表示は誤るとケガや物的損傷をともなう可能性のある内容です。

- 本品を分解しないでください。故障の原因となります。
- 本品を落とさないでください。故障の原因となります。

**強制**

- 取付け完了後、本品のガタツキやビスのゆるみがないか必ずご確認ください。

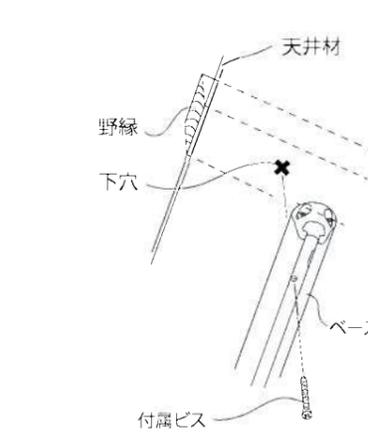
### 梱包内容



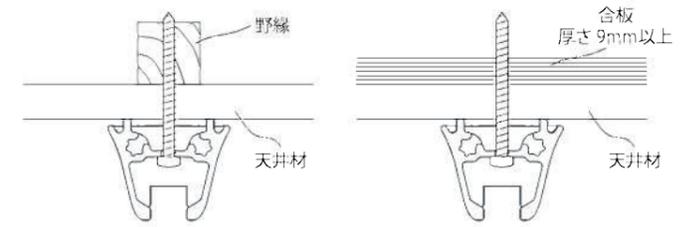
### ベースの取付方法

- 本品は一般室内またはサンルームに取付けてください。
- 天井の下地などにより取付方法が異なりますので、説明をよくお読みになって取付けてください。

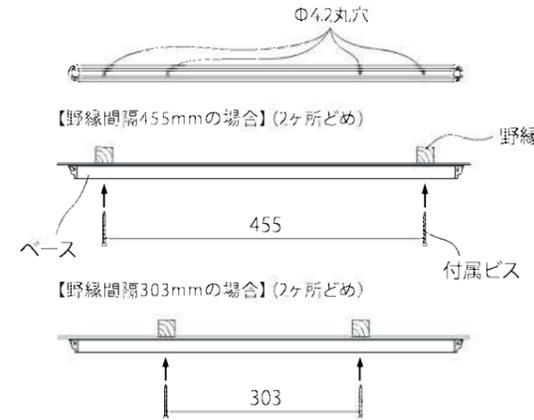
#### 木下地への固定 ※野縁 または 合板 (9mm以上)



- ①下地の位置や方向を確認します。
- ②下地の裏下にペンなどで穴位置の印を付けます。  
穴ピッチは下地の間隔に合わせて、455mmまたは303mmから選択してください。
- ③Φ2mmのドリルで下穴を開けます。
- ④ベースを天井に押し当て、付属ビスで固定します。  
※ゆるみがないようにしっかり取付けてください。  
※付属ビスは取付面に対して直角になるよう注意して締め込んでください。  
傾いた状態で締め込むとビス頭がベースに接触するおそれがあります。



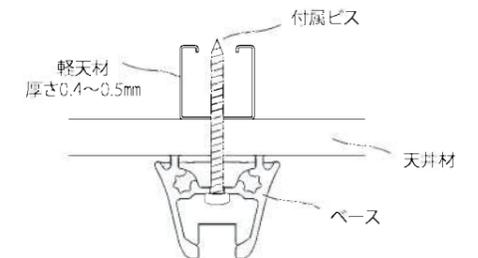
野縁の間隔に合わせて、取付ピッチを選択してください。



※ベースに取付穴を指やす場合は、インパクトドライバーとドリルビットを使用して穴あけを行ってください。

#### 軽天下地への固定

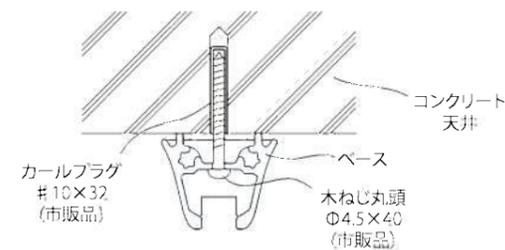
木下地と同様に付属ビスを使用して取付けてください。



#### コンクリート天井への固定

※コンクリート天井に付属ビスは使用できません。

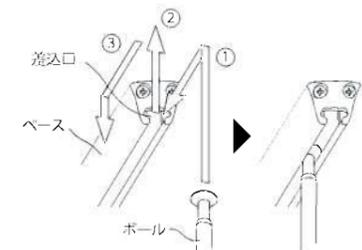
下穴にカールプラグ#10×32(市販品)を打ち込み、  
木ねじΦ4.5×40(市販品)を使用して固定してください。  
※ベースは3箇所以上固定してください。



#### ポールの着脱方法

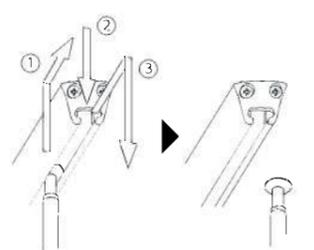
[ポールの取付け方法]

- ①ポールをベースの差込口に差込みます。
- ②ベース内部でポールを一旦上に持ち上げます。
- ③ポールを奥に移動させて離します。



[ポールの取外し方法]

- ①ポールを持ち上げ、ベースの端まで移動させます。
- ②ポールを下に落とし込みます。
- ③ポールをスライドさせて差込口から取り出します。



※着脱の際は天井面を傷つけないよう注意して操作してください。